

燃える母校愛で

法政大学と法学部の

さらなる発展を!

第18号 2008年(平成20年)6月1日

# 法政大学 法学部同窓会報

法政大学法学部同窓会  
金子 征史(同窓会会長)  
佐伯 利昭(会報編集長)  
〒101-0047  
東京都千代田区内神田1-8-9号  
福田ビル5F  
TEL. 03(5283)7371  
FAX. 03(5283)7455  
E-mail:info@hosei-hogakubu-dosokai.jp

ザ・インタビュー⑩ 曙ブレーキ工業株式会社 桑野秀光副会長

## CSRが求められる時代

(企業の社会的貢献)

### 良い仕事は、 良い人脈から



バブル経済からバブル崩壊、経済の荒波の中、企業の再創を果した人物が、曙ブレーキ工業株式会社 桑野秀光副会長(昭和35年 法律科卒)だ。そして今、アメリカのサブプライムローンに端を発した「世界同時不況」もささやかれる中、新たな戦略に取組む桑野副会長を、ゴールデンウィークの真只中、東京・台場の早稲に訪ね、お話を聞いた。(聞き手 会報編集長 佐伯利昭)

「お休みのところ申し訳ありません。はじめに桑野副会長の、曙ブレーキ工業から今日までをお聞かせください。」

「お休みのところ申し訳ありません。はじめに桑野副会長の、曙ブレーキ工業から今日までをお聞かせください。」

### 就職先の決め手は、 外国車から国産車への流れ

「曙ブレーキを就職先に選んだ理由は、当時社長が伊藤四郎代議士の学生秘書をやっていた。そのころは官公庁が国産車を用いていた。そのため、それを国産車に変えようと、国産自動車普及協会を設立して会長に就き、その運動をしていったのが、先代社長の佐川」といって話した。この佐川と伊藤四郎が交際がよ

### 欧米の損をアジアで 取り戻す

「海外でのお仕事も多いとお聞かせください。副会長、アメリカに三つの工場を開業、ヨーロッパではフランスに工場を開業、営業の拠点を持っています。イギリス、ドイツにも事務所があります。アジアでは中国、インドネシア、タイです。これまではアメリカの多くの利益をあげてきたのですが、サブプライム問題で利益が激減しました。ヨーロッパは私たちが中心の出身ですが、政治学法学部を進学先として、大学時代のことからサブリプライムで落ち込んでいたが、欧米の損をアジアで取り戻す」といって話した。昨年から今年にかけてアジアを回っています。

### 仕事の成功は、まず 人脈をつくること

「外国との仕事での法律事務をさせた三つの会社は、フィンランドと合併会社です。この時は数多くの法律知識が必要で、相手

## 平成20年度定期総会 懇親会のお知らせ

日時 平成20年7月12日(土)  
午後0時30分受付開始  
場所 市ヶ谷キャンパス 外濠校舎6階 薩埵ホール  
会費 6000円  
講演 午後1時 須永醇名誉教授(現在国学院法科大学院にて教鞭)  
「法政大学と私」(仮題)として 大学での思い出、現在研究している問題について、お話いただきます。  
午後2時ころより(20分予定) 総会終了次第に開催  
懇親会 会員以外の方でもご参加ください

法政大学法学部同窓会  
ホームページ  
のご紹介  
http://hosei-hogakubu-dosokai.jp



# 時代とともに変わる日本法制史・日本の法

法学部長 川口 由彦



同窓会の皆様、2008年度の法学部長に就任しました。川口由彦と申します。

私が、法政大学法学部に職を得たのは、1986年で、もう20年以上がたっています。その頃の市ヶ谷地区は、鉄柵が張り巡らされ、学生のストライキにより授業が出来ないということもよくありましたので、植え込みに開かれ、スケジュール通り授業や試験が出来た現在とは大きな違いが初め法政で与えられたのが、当時最も新しい建物であった80年館の研究室で

1人部屋でした。その頃は、研究室の数が不足していたので、2人部屋というものがあつたのだと思います。法学部の方針で、若い人を優先して1人部屋にし、ある程度の年齢になると2人部屋にするという方針がありました。

私自身、大学院生の間は、大部屋に10人近い人が研究していましたが、この1人部屋というのには、いろいろと不便がありました。先生方が2人部屋、我慢しているのに悪い気がして、若手教員の生活を始めたのを覚えています。また、大学院生活を送った大学では、院生が大部屋に先生は1人部屋というのが当たり前でしたから、法政の

法学部というところは、ずいぶん開明的なことを考えられたのかもしれない。今は、新しい建物や敷地があり、2人部屋というところを必要となくなり、1人部屋を与えられるということになりました。何か、風をうまく回避して、港に向かっているような後ろめたい感じもします。

私の専門は、日本法制史。日本の法の歴史的研究です。主として、明治以降の近代法史を研究しています。この科目の面白いところは、「法」といっても時代が変われば内容はいろいろ形式も異なる。何より法とは何かということを常に問いかけ、時代時代に「法」といえるものを取り出さなくてはならない。明治以降の研究ならば、法というのは実定法で、法

## 新総長紹介

### 増田 壽男総長

**<プロフィール>**  
 ますだ・としお 1941年生まれ。  
 1964年慶應義塾大学経済学部卒業。  
 1966年慶應義塾大学大学院経済学研究科修士課程修了。  
 1970年同大学院経済学研究科博士課程満期退学。  
 1970年法政大学経済学部特別助手、1971年同専任講師。  
 1972年法政大学経済学部助教授、1979年教授。  
 1984～1986年イギリス歴史研究所(ロンドン)客員研究員。  
 1993～1995年法政大学経済学部長。  
 2000～2002年法政大学比較経済研究所長。  
 2008年4月1日学校法人法政大学総長に就任。  
 専攻は経済政策。  
 日本経済政策学会幹事・理事、経済理論学会幹事等を歴任。  
 現在、日本経済政策学会会長、経済理論学会会長、国際経済学会会員。

## 木山俊平顧問からの提言

## 大学のマーケティング的考察

日時 平成20年5月13日  
 午後6時30分から7時40分まで  
 場所 法政大学 市ヶ谷キャンパス80館館  
 7階大会議室

法学部同窓会理事 会での講演  
 大学のマーケティング的考察

1 大学は、授業、教育を通じて「学生の満足度」を基準に教育サービスを提供しているか、疑問である。教育によるキャリアサポートの大切さ、重要性を認識すべきである。

司法試験合格者を増加させることが大学の価値を上げることになり、受験生及び父母に魅力ある大学像を確立させることになる。

自校出身の教授陣が多すぎても弊害があるが、法政大学として法学部の教授はあまりにも卒業生出身が少ない。これも教育現場の欠陥になっているのではなかろうか。愛校心による教育が、購買見込客である受験生及び父母に対するアピールとなる。これに気が付かない教授が、少なからずある様に思われる。

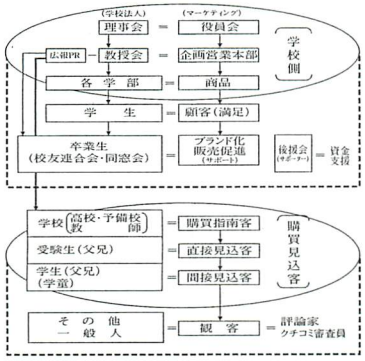
2 大学は個々の学生に対する満足度を提供する。ウ・ハウをマーケティングと

して取得すべきである。

3 大学理事会は「経営機関」、教授会は「執行機関」であるが、各々の役割機能は、適正に運営されているのか。経営権は誰にあるのか。学長・理事長分離を含め、根本的な議論があっても良いと思う。

4 「東京六大学」の名称は、未だ、貴重チャンピオン・ブランドである。

特に関西勢へのパブリシティ、対抗手段として、大学はこのブランドをもっと戦略的に有効活用すべきである。



大学は、マーケティングの観点から、顧客(満足)と購買見込客(潜在顧客)の関係を強調している。これは、大学の経営が、マーケティングにより開かれたことを示している。

等て圧倒的な支持を得ている。次いで2位の金沢工大は、徹底した教育サービスで、企業との経営方針を高く評価している。2003年には、大学で初めてC・S顧客満足度を創設。在学生もOBだけでなく、企業、高校までアンケートを取り、不満に耳を傾けていくべきである。形成していかなくてはならない。

5 大学のみなならず、同窓会においても活性化のためには、先述の通り、OB・ハウが必要不可欠であり、OBと在学生の橋渡しとして、経済人の役割は極めて重要である。

例えば、法政財界人クラブ(一場企業役員)や、経

## 2007年度の就職状況

### 【法学部生の進路状況】

法学部生の進路先 報・通信(10.1%)と誇っています。

(上位5業種は、①金 ②公務員 ③大企業 ④公務員 ⑤公務員)比較して、「公務員」への就職者が多いことが特徴の進路も目立っています。

②製造(13.3%)、④公務員(12.5%)、⑤公務員(12.5%)の割合が高い就職先を

### 【キャリアセンターとは】

2005年度に、それ活動に関するさまざまな基本講座「OB・OGと語る会」学内企業説明会「面接対策講座」等々、実践的な講座を数多く開催しています。

また、キャリアセンター「2年生」からのキャリアインフォメーション(半日)「形成支援」にも力を入れています。

市ヶ谷・小森・多摩 考えるセミナー」等の事業、イベント、求人情報の3キャンパスは、専他、外部機関の協力を得て、卒業生の就職活動報告等の重要な情報(24時間全国)を収集することが可能で、

### 【学生支援について】

キャリアセンターで送るが、自立した人な支援もなっています。

「豊かな人生を送る」をテーマにした、生設計ができるようになります。今後の同窓会(協)には教育をしっかりと、なるといえる基本的な「まの支援」を協力受け充実した学生生活を、タンスのもと、さきま

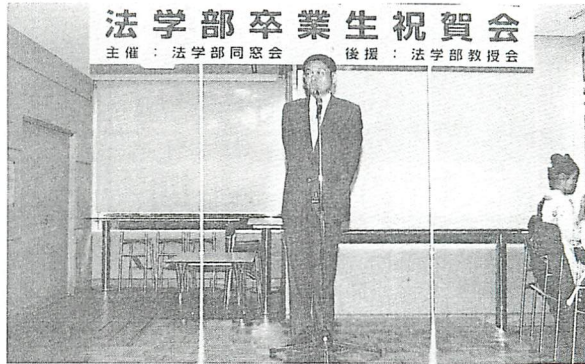
日本経済のここ数年の求倍率は4.2倍あると、大学就職内定率復調や、団塊世代の大量もの、1000人以上は88.7%、文学部退職を背景として、企業企業は0.7倍(リクル)87.8%、理学部0.5の採用意欲も一段と強くなり、ワークス研究所0.6%となつています。

なり、大学生就職環境も好転した一年となりまし

2008年2月卒業生就職は相変わらず狭き門の求人倍率は、前年の1.89倍から2.14倍へと16年振りになる倍を超え、第一大学等卒業生者した。規模別では、従業就職状況調査(2008年1000人未満企業)の2月1日現在)によ



# 法学部卒業生祝賀会開催される

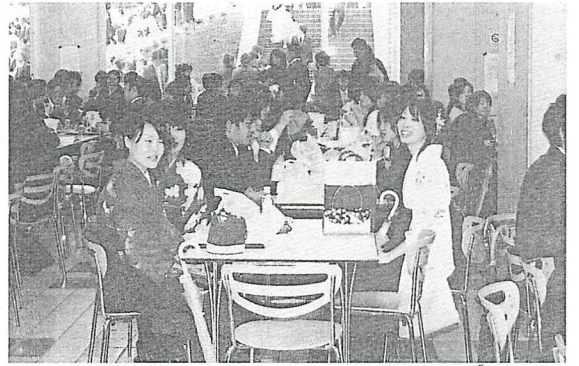


法学部卒業生祝賀会  
主催：法学部同窓会 後援：法学部教授会

## 先輩、後輩垣根を越えて

恒例の法学部同窓会主催卒業生祝賀会が、卒業式当日の午後一時三十分から、ボウナードタワー一階の食堂で開催され、五百名近い卒業生が参加のもと、学生生活最後のひと時を、先輩、後輩の垣根を越えて、祝賀しました。

祝賀会では、主催者を代表して金子正史同窓会長から「いつかは今日卒業した皆さんの中から同窓会長が生まれ、ここで挨拶をする、その日が来ることを期待しています。皆さんが卒業しても、先生方は学校に残っているわけで、いつまでも遊ばせてあげたい」との挨拶がありました。続いて、森野舞さん、木村二郎さんが挨拶、四年間の思



い出を述べました。会の最後はいつもの応援団によるパフォーマンス。卒業生が、卒業式当日の午後一時三十分から、ボウナードタワー一階の食堂で開催され、五百名近い卒業生が参加のもと、学生生活最後のひと時を、先輩、後輩の垣根を越えて、祝賀しました。

卒業生への励ましの言葉が、さらに浜村彰彦学部長(卒業式当日現在)からは「法学部の卒業生は、卒業後の横のつながりがうまくできていません。今後法学部を中心に、企業自治体で、法政大卒業生のつながりを強めて欲しい」との注文がありました。

その後出席の教授の皆さんから順次お話をいただき、特に四年間を振り返り、大学としての変化の多い四年間であったこと、とりわけ市会キャンパスの風景が変わった(四面に校に残っている)ので、いつまでも遊ばせてあげたい」との挨拶がありました。続いて、森野舞さん、木村二郎さんが挨拶、四年間の思

雪が少なく凍れ(しば)がきつない当地ではスケートが盛んです。スキー教授の経験豊かな私の妻でさえクルクルとリンでまわすし、何となく男子にはホッケーが人気です。地元高校から引退した。地元高校から引退した。地元高校から引退した。

母校の発展のために  
前板橋区議会議員 倉持和朗

早いものです、大学を卒業して四十数年がたちました。私は昭和四十二年、みへ部政現のため法政大学大学院(社会科学部)政治学専攻 修士課程を卒業し、立候補し当選して以来、十期四十三年の間板橋区政の改革発展のために尽力してまいりました。

昨四月、私の政治活動

北の大地から  
不動産鑑定士 高橋隆生

雪が少なく凍れ(しば)がきつない当地ではスケートが盛んです。スキー教授の経験豊かな私の妻でさえクルクルとリンでまわすし、何となく男子にはホッケーが人気です。地元高校から引退した。地元高校から引退した。地元高校から引退した。

恩師との出會い  
弁護士 小野寺康男

私は、1964年法政大学法学部政治学系に入学しました。政治学系に入学したのは、須永助教でした。先生は、須永助教でした。先生は、須永助教でした。先生は、須永助教でした。

法政大学で学んだこと  
行政書士 藤原一龍

私は昭和43年4月、北海道札幌市の短期大学卒業後、4月に千葉県庁(労働部)に入庁。同年3月に経済学部に卒業後、行政学、政治学、労働法の理論的な勉強の必要を行政の動向に関することの研究論文を書く機会がありました。その影響が、その間50代に入ってから、法政大学大学院修士課程の法政大入試合格で、2年間関係・政治の研究を修りました。

母校の発展のために  
前板橋区議会議員 倉持和朗

早いものです、大学を卒業して四十数年がたちました。私は昭和四十二年、みへ部政現のため法政大学大学院(社会科学部)政治学専攻 修士課程を卒業し、立候補し当選して以来、十期四十三年の間板橋区政の改革発展のために尽力してまいりました。

恩師との出會い  
弁護士 小野寺康男

私は、1964年法政大学法学部政治学系に入学しました。政治学系に入学したのは、須永助教でした。先生は、須永助教でした。先生は、須永助教でした。先生は、須永助教でした。

法政大学で学んだこと  
行政書士 藤原一龍

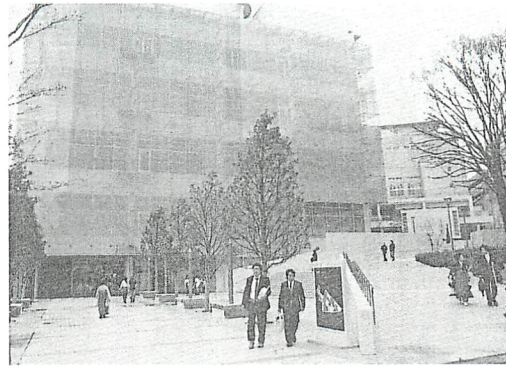
私は昭和43年4月、北海道札幌市の短期大学卒業後、4月に千葉県庁(労働部)に入庁。同年3月に経済学部に卒業後、行政学、政治学、労働法の理論的な勉強の必要を行政の動向に関することの研究論文を書く機会がありました。その影響が、その間50代に入ってから、法政大学大学院修士課程の法政大入試合格で、2年間関係・政治の研究を修りました。

母校の発展のために  
前板橋区議会議員 倉持和朗

早いものです、大学を卒業して四十数年がたちました。私は昭和四十二年、みへ部政現のため法政大学大学院(社会科学部)政治学専攻 修士課程を卒業し、立候補し当選して以来、十期四十三年の間板橋区政の改革発展のために尽力してまいりました。



# 市谷キャンパスがリニューアル



卒業生祝賀会の際に、広々と語った市谷キャンパス。昨年開設した外環

校舎は、かつてそこにあった二角校舎や「学生会館」の面影は程遠く、一階にはコンビニエンスストアも入り、学生でにぎわっています。また正門から五五年間までは、かつて林立するたて看板の間を縫って教室に向かった、という思い出のあるキャンパスも、思いが、幅の広い階段が整備され、こもまた過去の面影はありません。八三五番室の下にあった各学部の掲示板も、図書館に移動、広々としたスペースが出来ています。新たに取得した富士見校舎(旧舊校舎)へは、外環校舎から直接行くことができます。

## 活動の広がりを期して

組織委員長 柳田 正義



この度、齋藤勇雄委員長が体調不良から辞任の意を表され、再三の懇話も拘わらず決意が固かったことから、その後任を引き受け

法学部同窓会は、昨年創立一〇周年を迎え、新しい組織体制として、未だ十分な体制が出来ておられません。会員数も最近の新しい情報を得られるこ

「組織拡大のための指針」の早期実現を!! 組織委員 堀 春男

以上、私の法政同窓会組織拡大への願望を記しましたが、参考になれば幸いです。幸甚に存じます。

「広告募集」 会報の下欄に広告を掲載して下さる。下記の要領を募集しますので、ご応募のほど宜しくお願ひ致します。

法学部同窓会の会員の拡大には、そのための指針(仮称)を作成準備委員会等の設置をして、定期内に完成させることにならざるを得ないと思っております。

この指針をマニュアルとして活用できるように、今後の役員等の活動基準を示すに役立つと共に、最低限実施しなければならぬことを明確にすることが重要であると思っております。

「原稿集」 本会報第19号(2008年11月発行予定)に掲載する原稿を募集しています。

「活動報告と活動計画」 企画委員長 山田 綾子

「会費納入・寄付金のお願ひ」 財務委員長 中村 眞一

「原稿集」 本会報第19号(2008年11月発行予定)に掲載する原稿を募集しています。

「活動報告と活動計画」 企画委員長 山田 綾子

「会費納入・寄付金のお願ひ」 財務委員長 中村 眞一

「原稿集」 本会報第19号(2008年11月発行予定)に掲載する原稿を募集しています。

「活動報告と活動計画」 企画委員長 山田 綾子

「会費納入・寄付金のお願ひ」 財務委員長 中村 眞一

「原稿集」 本会報第19号(2008年11月発行予定)に掲載する原稿を募集しています。

「活動報告と活動計画」 企画委員長 山田 綾子

「会費納入・寄付金のお願ひ」 財務委員長 中村 眞一

「原稿集」 本会報第19号(2008年11月発行予定)に掲載する原稿を募集しています。

「活動報告と活動計画」 企画委員長 山田 綾子

「会費納入・寄付金のお願ひ」 財務委員長 中村 眞一

「原稿集」 本会報第19号(2008年11月発行予定)に掲載する原稿を募集しています。

新入会員 2007.10.11~2008.4.25			
会員番号	氏名	卒業年度	卒業学科
6166	きくかつみ	45	法律
6167	すがまさし	46	法律
6168	まつやまきよこ	41	法律
6169	すどうしんご	16	法律
6170	いわたはるみつ	2	法律
6171	あまがいのあや	20	法律
6172	みうらゆたか	55	法律
6173	まつおかゆうた	20	法律
6174	あかはしえりか	20	法律
6175	おおのしげお	20	法律
6176	さかうえよういち	20	法律
6177	さとうこういち	20	法律
6178	おはせあきひこ	20	法律
6179	ふじたもちしげ	20	法律
6180	かたにひさき	20	法律
6181	まつもとわたる	20	法律
6182	はせがわみずき	20	法律
6183	さえきしょうじ	20	法律
6184	なかむらゆうき	20	法律
6185	たなかはるみ	20	法律
6186	こんのようすけ	20	法律
6187	よしだたかひろ	20	法律
6188	こすしんいちろう	20	法律
6189	さほどりゆういち	20	法律
6190	あべゆたか	20	法律
6191	かつうらたまき	20	法律
6192	あんどけいすけ	20	法律
6193	よしだあつし	20	法律
6194	おおすみあきひろ	20	法律

### この夏 秋田市にて 法学部学生による無料法律相談会を開催します

法学会所属団体である法律相談部では、毎年夏に出張法律相談会を開催しております。昨年は山梨県甲府市にて開催しましたが、今年はおお秋田市にて開催します。

1、日時 平成20年8月30日(土)・31日(日)  
午前10時より午後4時まで

2、場所 秋田市 中央公民館  
法律相談部出身の弁護士等専門家が学生の相談活動をサポートします。

問い合わせ先 03-3436-2338  
下山法律事務所内・柳田

### 愛媛大会

第16回 法政大学全国卒業生の集い

10月17日(前夜祭) 10月19日(エキスカンション)

10月18日(大会式典)

出で場と文学の街 松山にお越しください

詳しくは同窓会事務局まで